

事業評価報告書

1 地域課題の名称

市内企業・団体による SDGs に関する取組み事例の発信

2 市町村名及び評価部局課名

滑川市総務部企画政策課

3 課題の概要

全国の自治体において、SDGs(持続可能な開発目標)が、重点施策として定められる中、本市における SDGs の認知度向上や SDGs に関する施策の市政への反映を図るため、市内企業・団体における SDGs に関する取組みを調査し、市内外に情報を発信できる媒体を作成する。

4 解決策の提言に対する評価

市の職員も SDGs について理解が及んでいない段階からのスタートであったため、最初にカードゲームを利用した講座を実施し、SDGs に関する理解を深め、活動に対する基盤を築くことができた点は、課題解決に向けた大きな一歩となったと考えている。

また、取材を通して、SDGs とは無関係と考えていた従来の取組みも、実は SDGs に通じているということ、各企業・団体に認識してもらえたと思う。SDGs という観点で各取組みを可視化できたことは、評価できる。従来本市が地域課題解決事業として取り組んできた、市の魅力の PR とは異なり、SDGs という観点は、まだまだ一般的に広まっていないと考えられるため、情報発信媒体として、積極的に情報を収集しに行かなければならない SNS ではなく、SDGs を知らない人にも手に取ってもらいやすい冊子という形を選択したことも評価できる。

今回の取材先は、SDGs の 17 のゴールに関係がありそうな企業・団体を、市職員等から提案する形で決まった。職員も SDGs に関しては、今回の課題を通して、認識を深めたところであるため、今回の取材先以外にも様々な取組みを実施している企業・団体が市内には存在していると考えられる。今回作成した冊子をきっかけに、これまで SDGs についての認識が薄かった企業も、それぞれの取組みを SDGs の枠組みに当てはめて考え、ゴールに向けたさらなる取組みの推進や市内外への取組みの PR 等につなげられればと思う。より多くの取組みを紹介することが、SDGs の認知度向上のためには必要なことと考えられるので、今後も SDGs という「ものさし」で様々な取組みについて情報を収集し、継続的に情報発信していくことが望ましい。